

# BUILDING MAINTENANCE NEWS

VOL.278

6月号

2012年

愛知



発行・編集 一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会広報イメージアップ委員会 / E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp URL(アドレス)http://www.aichi-bma.jp  
〒460-0003 名古屋市中区錦3-23-31 栄町ビル6階 TEL 052-972-1451 FAX 052-972-1452



## 一般社団法人としてのスタートにあたって

一般社団法人 愛知ビルメンテナンス協会  
会長

勝野 隆

愛知ビルメンテナンス協会は、平成24年6月1日をもって一般社団法人へ移行いたしました。

昨年12月5日に開催いたしました臨時総会において、一般社団法人への移行が決議され、その後、整備法に基づき認可申請を行ってまいりましたが、1月12日に認可の答申、5月22日に愛知県知事の認可通知があり、登記手続きを経て、ここに「一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会」として新たな歴史を刻んでいくことになりました。

思い起こせば、昭和38年、懇話会において活動の準備を始め、昭和39年2月20日に中部ビルメンテナンス協会が発足いたしました。昭和46年に愛知ビルメンテナンス協会に名称変更、その後昭和56年に社団法人となり現在に至っています。すでに設立以来48年を迎えた訳であります。

当協会は、これまで建築物における衛生的環境の維持向上を目指した公益性の高い取り組みを行ってきておりますが、一般社団法人とはなりましても、ビルメンテナンス業界の社会的地位を更に向上させるためにも、今後とも各種講習会の開催等公益的事業の展開は不可欠なものであると認識いたしているところであります。それに加えて、一般社団法人としてのメリットを大いに活かし、会員の皆様方の意向をより反映した、フレキシブルな取り組みを行ってまいりたいと考えております。

一方で、業界を取り巻く環境はかつてない厳しい状況にあります。

東日本大震災及び世界史上未曾有の原子力災害の影響が長引く中、欧州政府の債務危機、原油価格の上昇、これらを背景とする海外景気の下振れ、電力供給の制約、デフレ、雇用情勢の悪化懸念等、我が国経済の先行きは極めて不透明な状況にあります。加えて、ビルメンテナンス業界は、成長率においても、



営業利益率においても、長期にわたって低落傾向にあります(一時増加傾向に転じたものの、リーマンショックで一気に下落)し、全国協会が実施した第42回実態調査の結果によれば、平均利益率は1.9%、1.9%以下の企業が53%、その内23%は赤字という厳しい数字となっており、当面は厳しい経済環境下での経営を余儀なくされることを覚悟せざるを得ない状況にあります。

こうした逆風の中でのスタートにあたって、まずは、新しい愛知ビルメンテナンス協会が今後どのような道を進むべきなのか自問することから始めなければならないと考えております。

愛知ビルメンテナンス協会は50年近い歴史を刻み、先輩の方々のご努力により社会の中での建築物環境衛生の意識は格段に向上し、業界の地位は著しく高まりました。

それと同時に、時代が大きく変わり経済状況も一変、社会の要請、会員の皆様の意識も多様化し、従来どおりに進めていくことの困難さも顕在化しつつあります。

そうしたことから、5月22日に開催されました総会において承認をいただきました平成24年度の事業計画にも取り上げましたが、業界の使命、時代のニーズに的確に対応し、会員の皆様にとって顧客満足度を高め一層の社会貢献を行って社会的存在意義を高めることができるような真に有益な事業展開を図る為、協会の組織について見直し検討を行ってまいりたいと存じます。

厳しいスタートになりましたが、明日への希望をもって、業界の更なる発展を目指し、これからの協会の歴史を皆様方とともに作ってまいりたいと存じますので、従来にも増してのご支援、ご協力をお願い申しあげ、新社団法人として歩を進めるにあたっての言葉とします。

## ■平成23年度通常(予算)総会

開催日時 平成24年5月22日(火)15時30分～

開催場所 滋賀県くびわこ温泉>ホテル紅葉

出席者 115社(うち委任状50社)



冒頭、2月29日にご逝去された理事 本多悟様への黙祷。その後挨拶に立った勝野会長から、あらためて本多悟様への弔意の言葉があり、一般社団法人への移行が県知事から認可され6月1日から一般社団法人としてス

タートすること、今後の協会事業として、会員の皆さん 의견を聴きながら、役員一同で新しい方向を見出したいこと、新しい方向を見出すに当たっては、会員の皆さんの顧客の満足度を高めることのみならず社会的存在意義を高めることが重要であり、協会としてそうした側面から会員の皆さんをバックアップするような視点で取り組みたいとの挨拶があり、議長に大岡三洋氏(三清社)を選出し、議事に入った。

### [議事]

- ・第1号議案 平成24年度事業計画の決定について
- ・第2号議案 平成24年度予算の承認について

第1号議案については、今村副会長から、第2号議案については水藤副会長から説明があり、両議案を一括採決の結果、原案どおり可決された。

### [報告]

・勝野会長から、①一般社団法人への認可について、愛知県知事から正式に通知がされたこと及びこれまでの経過について説明 ②栄町ビルの立て替えに伴い来年年明けには、事務所を中区伏見地区に移転する旨の報告がされた。

・続いて、全国協会報告として

まず、本多全国協会副会長から、以下のとおり全国協会の活動報告がなされた。

①第19回世界ビルメンテナンス大会がブラジル・クリチーナで開催される。遠方であるが、なかなか行ける場所でもないので、参いただきたい ②広島協会が公益社団法人への移行と会館建設の祝賀会が明日(5月23日)開催され、参加する ③本年度も絵画コンクールを愛知協会との協賛を得て実施する ④被災地学校への清掃用具の支援についてこれまでの協力への謝辞と今後、福島を視野に第三次支援を予定している。

引き続き、勝野会長(全国協会執行委員)から ①全国協会において品質管理に関する第三者的な評価センターの立ち上げについて検討している旨の報告がされた。

最後に、加藤副会長から「一般社団法人として平成24年度の各種協会事業の了承をいただいた。

経済状況はかつてなく厳しく、社会の要請、会員の皆様のニーズも多様化し、時代的に大きな転換期を迎えてる。又、協会も26年2月には、50周年の節目を迎える。

こうした転換期にあたって、役員一同、時代に即応した協会のあるべき姿を模索し、協会の変革を行ってまいるので今後とも皆

様方の一層のご支援、ご協力をお願いしたい。」との閉会のことばがあり、予定どおり5月通常総会を終了した。

閉会後、山本理事から、一身上の都合により、5月末をもって理事を退任する旨の報告がなされた。



## ■夏期研修会を終えて



恒例の夏期研修会が、通常総会にあわせて、5月22日(火)・23日(水)の両日84名の参加を得て実施されました。

午前8時30分名古屋テレビ等北側に集合し、観光バス3台で近江・琵琶湖方面へと向かいました。

出発当日の22日(火)は、時折、小雨模様のあいにくの天候でしたが、傘をさすまでには至らず、ますますの旅行日和となり、順調に旅程を進めることができました。東名阪・名神高速道路を快適に走行し、途中、源頼朝、足利尊氏など武士から崇拝された兵主大社で参拝、庭園見学した後、鮎家の郷で昼食休憩。午後からは、琵琶湖大橋を渡って天智天皇を祭神とする近江神宮を参拝し、総会会場のくびわこ温泉「ホテル紅葉」に入りました。

総会後の懇親会では、酔うほどに打ち解けた雰囲気となり、のど自慢の歌も飛び出し、会員相互の絆が大いに深まりました。

翌23日(水)は前日とは打って変わって好天気に恵まれ、観光組はホテル出発後、琵琶湖ドライブウェイを走行、緑がまぶしい程の世界遺産比叡山・延暦寺の根本中堂・国宝殿を参拝し、京都

宝ヶ池のグランド・プリンセスホテル京都で中華バイキングの昼食。午後からはこれまた世界遺産である下鴨神社で参拝、十二単特別拝観を楽しみ、井筒八ツ橋本舗で最後のショッピングを楽しんだ後、東名阪を経由し岐路につきました。皆さん歴史探訪を堪能しました。

ゴルフ組は、名門瀬田ゴルフクラブのチャンピオンコースで早朝から、プレーを楽しみました。

参加された皆様には思い出となる二日間の研修となったことと思います。皆さん、お疲れさまでした。



## ■ビルメン支部研修会

5月8日(火)13時30分から、名古屋市中区の東京第一ホテル錦3階「ドルチェ」において40社から43名が参加し、(社)愛知県警備業協会ビルメン支部研修会が開催されました。

研修会は、田中支部長の挨拶の後、愛知県警察本部生活安全総務課警備業係の鈴木警部補を講師としてお迎えし、「警備業における諸問題について」約2時間の講義をいただきました。

講義は、まず県下における警備業の実態の説明があり、その後、警備業法に係る愛知県公安委員会処分基準の改定について、警備員指導教育責任者講習受講申し込みの留意点について、営業所備え付け書類の記載における留意点について詳細な説明がありました。

今回は、重要ポイント、基本となること、チェックすべきことを色刷りの解りやすい資料に基づき、厳しくなる公安委員会処分基準改定の内容や、例年の検査で誤りの多かった事例について記載例を挙げて説明されるなど、ポイントを押さえた解りやすい講義がされ、質疑応答も活発に行われました。

立ち入り検査前のこの時期での講義であり、極めてタイムリーナ研修会となりました。

業務に直結する研修会でもあり、参加されなかった会員の皆さんには、次回以降ぜひとも参加いただければと思います。



## 平成23年度 労働安全衛生優秀作品

**標語 危険の芽  
予知して摘みとる 危険の目**

株式会社セイコー 竹之内厚子さんの作品

## ■理事会・各種委員会等

### ◆第11回理事会

開催日時 平成24年5月22日(火)14時～

開催場所 大津市びわこ温泉「旅亭紅葉」

出席者 勝野会長はじめ12名の出席を得て、勝野会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項

- ・総会の運営について
- ・当面の諸問題について
- ・委員会報告・全協報告・中部地区本部報告

### ◆第12回広報・イメージアップ委員会

開催日時 平成24年5月15日(火)10時～

開催場所 協会事務局 会議室

6月号の構成について検討を行った。

### ◆第1回建物清掃管理委員会

開催日時 平成24年5月11日(金)13時～

開催場所 ニューサカエビル6階 会議室1

出席者 21名

平成24年度事業計画について検討を行った。

### ◆第27回愛知県建築物環境衛生管理研究集会

#### 第1回幹事会

開催日時 平成24年5月24日(金)10時～

開催場所 愛知県三の丸庁舎8階 802会議室

出席者 愛知県始め構成10団体から22名(当協会から田中理事、事務局長出席)

第26回研究集会の開催結果を当協会から報告した後、第27回研究集会(平成25年2月21日開催予定)の事業計画等について検討を行った。

(会議終了後、愛知県IPM推進委員会を同メンバーにより開催。平成24年度事業計画について検討を行った。)

## ■会員の動き

6月1日現在会員数

普通会員 127社 賛助会員 21社

### 普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
24.4	中日サービス(株)	代表者	新 代表取締役社長 小山 勇 旧 代表取締役社長 相羽泰彦
	テムズ中日(株)	代表者 登録者	新 代表取締役 本多利郎 旧 代表取締役 本多 悟 新 取締役営業本部長 滝澤富雄 旧 代表取締役 本多 悟
24.5	太平ビルサービス(株) 名古屋支店	代表者	新 取締役支店長 山本幸一 旧 常務取締役支店長 山本幸男
	東宝ビル管理(株) 中部支社	代表者・登録者	新 取締役支店長 小西武志 旧 支社長 小西武志
	タイガー総業(株)	ホームページアドレス	<a href="http://www.tiger-s.co.jp">http://www.tiger-s.co.jp</a>
	中日(株)	ホームページアドレス	<a href="http://www.chunichi-c.co.jp">http://www.chunichi-c.co.jp</a>

## 全国協会からのお知らせ

### ～全国協会NEWS No.260から～

パートなど、非正規労働者の厚生年金や健康保険の加入条件を週労働時間20時間に拡大したうえで、従業員が500人を超える企業に適用するなどとした法案を、政府が今国会に提出する方針を示している中で、当協会をはじめ日本チェーンストア協会等17団体で構成する「流通・サービス産業年金制度等改革検討協議会」は、3月23日、東京千代田区の東商ホールで、適用拡大の反対集会を開催しました。

この日の集会には、パート労働者を中心に約600人が参加し、主催者挨拶で日本チェーンストア協会の清水信次会長は、「多くのパート労働者は適用拡大を望んでいない。国家の暴

走を止めなければならない。皆さんも立ち上がって止めていただきたい」と訴えました。この後、5つの団体代表がそれぞれ反対意見を述べ、この中で佐々木全国協会理事は、「経営を圧迫するもので、何よりも多くの労働者が賛成していない。適用拡大そのものに断固反対する」と決意を表明しました。

この後、適用拡大反対の決議案を採択、場内全員が手を挙げて反対のスローガンを唱和し、集会は閉会となりました。

### 平成24年7月の予定

文月

日	曜	行 事 等	日	曜	行 事 等
1	日		17	火	
2	月		18	水	清掃作業監督者講習会（名古屋港湾会館）
3	火	清掃作業従事者研修(初級)名古屋港湾会館	19	木	
4	水		20	金	
5	木		21	土	愛知県障害者技能競技大会(豊川市・愛知障害者職業能力開発校)
6	金		22	日	
7	土		23	月	総会(決算)
8	日		24	火	
9	月		25	水	
10	火		26	木	
11	水		27	金	全国協会定時総会（ホテルランウッド）
12	木	排水管清掃作業従事者研修(リンク愛知)	28	土	
13	金		29	日	
14	土		30	月	
15	日		31	火	
16	月	(海の日)			

### 賛助会コーナー

#### 「ツール」と「ケミカル」により

3M™ トイレクリーニングは、高い作業効率と優れた仕上がりを実現します。

- 女性スタッフにも取り扱いが容易
  - ・500mlの軽量ボトル
  - ・液体を押す出しやすいノブ式
- 作業効率に配慮した設計
  - ・軽く手でも簡単に簡単な構造ノズル
  - ・適度な色濃度と粘度で洗浄後のすすぎが簡単
- 不快感を与えないさわやかな香り
  - ・中性：シトラス、酸性：ミント

スコッチ・ブライト™ 中性トイレクリーナー

液体・中性 内容量：500ml

スコッチ・ブライト™ 酸性トイレクリーナー

液体・酸性 内容量：500ml



製品モニターを募集中です(数量限定)

本製品ならびに製品モニターの詳細に関するお問い合わせは、こちらまでご連絡ください。

◆ 住友スリーエム株式会社 コマーシャルケア事業部 名古屋支店  
〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目9番29号 ORE名古屋見ビル4F TEL.052-220-7166

### 事務局だより

国内の原発が全て停止になり、関電管内では、この夏は余裕のある中電を始め西日本の電力会社から融通を受けても、相当厳しい節電が求められるとの報道があります。

私たち日本人は、戦後の廃墟から、叡智を結集し創意工夫により復興を成し遂げました。又、オイルショックも乗り切りました。自動車業界は、不可能といわれた廃ガス規制(マスキ法)をクリアしました。

危機的状況が、新たな知恵や発想を生み出し、新たな日本の繁栄を創造してきたのです。電力不足が喧伝される今、そのことが脳裏をよぎります。私たちの業界においても、創造(想像)力が試されています。

